11:37 受

1/1

~~様式9－1（1／2）~~

応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９８３報）

2019年 8月 2日11時27分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿

第２５条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日 １６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） 本日１１時００分、構内ガソリンスタンド横の油充填所において、廃油抜き取り作業中に油が漏えいしていることを協力企業作業員から緊急対策本部に連絡がありました。 状況は以下のとおりです。 ・発見時刻 １１時００分 ・発生場所 発電所構内 ガソリンスタンド横 油充填所 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 確認中 ・拡大防止処置 確認中 ・漏えい継続の有無 確認中 ・双葉消防本部への連絡時刻 １１時１１分（一般回線） 現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。 【公表区分：Ｅ】 ※添付の有・(無)
その他の事項の対応（注３）	なし

備考 この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１） 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２） 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３） 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

訂正 Rev 1
<誤> 11時11分
<正> 11時14分

12:50 受

Rev 1 発信時刻
2019年8月2日 12時45分 1/1

~~様式9－1（1／2）~~
応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９８３報）

2019年 8月 2日 11時27分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿

第２５条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日 １６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） 本日１１時００分、構内ガソリンスタンド横の油充填所において、廃油抜き取り作業中に油が漏えいしていることを協力企業作業員から緊急対策本部に連絡がありました。 状況は以下のとおりです。 ・発見時刻 １１時００分 ・発生場所 発電所構内 ガソリンスタンド横 油充填所 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 確認中 ・拡大防止処置 確認中 ・漏えい継続の有無 確認中 ※11時14分 ・双葉消防本部への連絡時刻 ~~11時11分~~（一般回線） 現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。 【公表区分：Ｅ】 ※添付の有・(無)
その他の事項の対応（注３）	なし

備考 この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１） 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２） 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３） 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

12:18受

1/1

~~様式9－1（1／2）~~

応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９８４報）

2019年 8月 2日 12時 05分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿

第２５条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日 １６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） 第１９９８３報でお知らせした、油抜き取り作業中の油漏れ事象について、その後の状況をお知らせします。 廃油（軽油）を雑固体廃棄物焼却設備にて焼却するため、発電所構内油充填所においてドラム缶に計量機を使用し詰め替え作業を実施中、廃油（軽油）の漏えいが発生した。 状況は以下のとおりです。 ・漏えい範囲 ３０ｃｍ×３０ｃｍ×１ｍｍ １ｍ×１ｍ×１ｍｍ ・拡大防止処置 オイルパン設置，吸着マット設置 ・漏えい継続の有無 計量機を停止したことにより漏えいは停止 状況が分かり次第お知らせします。 【公表区分：Ｅ続】 ※添付の有・(無)
その他の事項の対応（注３）	なし

備考 この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１） 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２） 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３） 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

13:30受

1/1

~~様式9－1（1／2）~~

応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９８５報）

2019 年 8 月 2 日 13 時 25 分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿

第２５条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日 １６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） 第１９９８３報他でお知らせした、油抜き取り作業中の油漏れ事象について、その後の状況をお知らせします。 本事象については、１２時５５分に双葉消防本部により「油漏れ事象」と判断されました。なお、１２時３３分に漏えいした油の処理を完了しました。 【公表区分：Ｅ続】 ※添付の有・(無)
その他の事項の対応（注３）	なし

備考 この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１） 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２） 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３） 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

15:09受

1/2

~~様式9－1（1／3）~~

応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９８６報）

2019年 8月 2日14時40分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿

第２５条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日 １６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） 第１２９９３報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第１３２７４報他でお知らせした、地下貯水槽ｉ南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。 ・地下貯水槽 分析結果 ［採取日 8月1日］ 今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。 引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。 【公表区分：D続】 ※添付の(有)・無
その他の事項の対応（注３）	なし

備考 この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１） 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２） 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３） 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年8月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽　分析結果（2019年8月1日分）

	地下貯水槽（ドレン孔水）													
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻					8:16	8:08								
全ベータ(Bq/L)					95	ND(22)								

	地下貯水槽（漏えい検知孔水）													
	i		ii		iii		iv *		v *		vi		vii *	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻					8:21	7:58					8:33			
全ベータ(Bq/L)					12,000	11,000					67			

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。
＊漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

15:09受

1/2

~~様式９－１（１／２）~~

応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９８７報）

2019 年 8 月 2 日 14 時 40 分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長　殿

第２５条報告

報告者名　東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者　磯貝　智彦
連絡先　0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日　１６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） 第８１３７報他でお知らせした、１号機放水路上流側立坑においてＣｓ－１３７の濃度が上昇した事象、及び第１０１８２報他でお知らせした、２号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、１号機及び２号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・福島第一原子力発電所構内１号機、２号機放水路サンプリング結果 ［採取日　７月３１日］ 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分：その他】 ※添付の(有)・無
その他の事項の対応（注３）	なし

備考　この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１）　最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２）　設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３）　緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

2019/08/02 14:43 0240326392
FROM

2019年8月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	7月31日	7月31日	7月31日	7月31日
採取時刻	7:06	7:32	7:16	7:36
Cs-134(約2年)	43	56	74	ND(6.1)
Cs-137(約30年)	540	780	1,100	130
全β	680	2,400	1,300	220
H-3(約12年)	ND(120)	290	ND(120)	170

＊NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2019年 8月 2日(金) 14:44 着信14:42 文書番号8804595763 P 4
FAX>FAX 04P/16P

15:09受

1/10

~~様式0－1(1／2)~~

応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９８８報）

2019年 8月 2日 14時 40分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿

第２５条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日 １６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。 ・プラント関連パラメータ ［８月２日１１時００分現在］ ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 ［採取日 ８月１日］ ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 ［採取日 ７月３１日，８月１日］ ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 ［採取日 ７月２９日，８月１日］ ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 ［採取日 ６月２４日，７月２９日，８月１日］ ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 サブドレン他水処理施設一時貯水タンクＪの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、８月３日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。 ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 ［採取日 ７月２９日］ 【公表区分：その他】 ※添付の(有)・無
その他の事項の対応（注３）	なし

備考 この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１） 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２） 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３） 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所　プラント関連パラメータ

2019年8月2日 11:00現在

【留意事項】
各計測器については、地震やその後の事象進展の影響を受けて、通常の使用環境条件を超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状況を把握するために、このような計器の不確かさも考慮したうえで、複数の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系：　1.5　m³/h CS系：　1.4　m³/h (8/2 11:00 現在)	給水系：　1.4　m³/h CS系：　1.4　m³/h (8/2 11:00 現在)	給水系：　1.5　m³/h CS系：　1.5　m³/h (8/2 11:00 現在)	
原子炉圧力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1)：　24.9　℃ 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1)：　24.7　℃ VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2)：　24.7　℃ (8/2 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3)：　30.0　℃ RPV温度 (TE-2-3-69R)：　32.3　℃ (8/2 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1)：　27.9　℃ RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1)：　27.1　℃ (8/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A)：　24.9　℃ HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F)：　24.7　℃ (8/2 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B)：　30.4　℃ SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1)：30.0　℃ (8/2 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A)：　28.4　℃ 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1)：26.7　℃ (8/2 11:00 現在)	—
原子炉格納容器圧力	0.04　kPa g (8/2 11:00 現在)	3.46　kPa g (8/2 11:00 現在)	0.37　kPa g (8/2 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH)：　-　Nm³/h　※6 (JP-A)：　27.99　Nm³/h　※6 (JP-B)：　-　Nm³/h PCV：　-　Nm³/h　※4 (8/2 11:00 現在)	RPV：　8.21　Nm³/h PCV：　-　Nm³/h　※4 (8/2 11:00 現在)	RPV：　16.94　Nm³/h PCV：　-　Nm³/h　※4 (8/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器ガス管理システム排気流量	25.6　m³/h (8/2 11:00 現在)	12.03　Nm³/h (8/2 11:00 現在)	18.12　Nm³/h (8/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器水素濃度 ※1	A系：　0.00　vol% B系：　0.00　vol% (8/2 11:00 現在)	A系：　0.07　vol% B系：　0.08　vol% (8/2 11:00 現在)	A系：　0.06　vol% B系：　0.06　vol% (8/2 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135) ※2	A系：指示値　9.60E-04　Bq/cm³ 検出限界値　4.00E-04 B系：指示値　1.10E-03　Bq/cm³ 検出限界値　3.50E-04 (8/2 11:00 現在)	A系：指示値　ND　Bq/cm³ 検出限界値　1.5E-01 B系：指示値　ND　Bq/cm³ 検出限界値　1.4E-01 (8/2 11:00 現在)	A系：指示値　ND　Bq/cm³ 検出限界値　2.2E-01 B系：指示値　ND　Bq/cm³ 検出限界値　2.2E-01 (8/2 11:00 現在)	
使用済燃料プール水温度	33.0　℃ (8/2 11:00 現在)	33.7　℃ (8/2 11:00 現在)	-　℃　※7 (8/2 11:00 現在)	-　℃　※5 (8/2 11:00 現在)
FPC ｽｷﾏｻｰｼﾞ ﾀﾝｸ水位	2.31　m (8/2 11:00 現在)	2.92　m (8/2 11:00 現在)	-　m　※7 (8/2 11:00 現在)	66.9　×100mm (8/2 11:00 現在)

【計測値に関する情報】
※1：指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。（水素濃度が極めて低い場合は、計器精度によりマイナス表示される場合があるため）
原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度値を記載する。
※2：指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度値（Xe135）を記載する。
※3：使用状態の温度・圧力で流量補正した値を記載する。

※4：窒素封入停止中
※5：4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中
※6：窒素封入量変更（PTW）
※7：：作業に伴いデータ欠測

2019年8月2日

集中廃棄物処理施設周辺　サブドレン水核種分析結果

I-131(Bq/L)

測定場所	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1		
①	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(3.9)	ND(4.5)	ND(4.9)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(5.8)	ND(4.5)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(5.4)	ND(4.5)	ND(4.2)		
②	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(4.3)	ND(4.0)		
③	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.0)	ND(5.4)	ND(5.6)	ND(4.2)	ND(5.1)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.8)	ND(4.3)		
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
⑤	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(4.5)	ND(4.8)	ND(5.4)	ND(5.2)	ND(4.5)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(4.2)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(3.2)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(3.9)		
⑥	-	ND(5.0)	-	-	-	-	-	-	ND(4.9)	-	-	-	-	-	-	ND(4.6)	-	-	-		
⑦	ND(5.4)	ND(5.4)	ND(4.8)	ND(5.5)	ND(5.2)	ND(5.6)	ND(5.0)	ND(5.8)	ND(4.6)	ND(5.5)	ND(5.9)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(6.0)	ND(5.4)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(5.4)	ND(5.5)		
⑧	ND(4.9)	ND(5.2)	ND(3.6)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(5.4)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(5.5)	ND(3.8)	ND(4.6)		
⑨	ND(4.0)	ND(4.5)	ND(5.0)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(5.5)	ND(4.2)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.9)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(5.4)	ND(4.0)		

Cs-134(Bq/L)

測定場所	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1		
①	ND(6.3)	ND(5.6)	ND(4.6)	ND(4.4)	ND(5.7)	ND(5.2)	ND(3.6)	ND(5.2)	ND(6.0)	ND(4.1)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.1)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.4)		
②	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(3.9)	ND(3.7)	ND(3.3)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.0)		
③	ND(4.3)	ND(3.0)	ND(5.7)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(5.0)	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(3.2)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(4.1)		
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
⑤	ND(5.7)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.8)	ND(3.0)	ND(4.8)	ND(2.8)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(4.1)	ND(3.7)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(4.8)		
⑥	-	ND(4.6)	-	-	-	-	-	-	ND(3.7)	-	-	-	-	-	-	ND(4.5)	-	-	-		
⑦	ND(8.7)	ND(4.7)	ND(5.1)	ND(5.1)	ND(5.5)	ND(6.0)	ND(8.8)	5.4	ND(4.6)	ND(5.3)	7.5	4.8	ND(9.1)	ND(5.6)	5.4	ND(6.0)	6.9	ND(4.5)	ND(5.5)		
⑧	ND(4.7)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(5.6)	ND(3.3)	ND(4.7)	ND(3.3)	ND(3.7)	ND(6.0)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(4.7)	ND(5.8)	ND(3.9)	ND(5.3)		
⑨	ND(5.0)	ND(4.2)	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(5.2)	ND(4.1)	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(6.2)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(3.6)	ND(4.8)	ND(5.9)	ND(5.5)	ND(4.8)		

Cs-137(Bq/L)

測定場所	7/14	7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1		
①	ND(5.6)	ND(5.3)	ND(3.9)	ND(4.9)	ND(5.3)	ND(4.9)	ND(5.0)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(5.9)	ND(4.3)	ND(4.9)	ND(4.3)	ND(6.2)	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.8)		
②	ND(5.1)	ND(3.9)	ND(4.3)	ND(5.7)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.8)	ND(4.8)	ND(3.9)	ND(5.1)	ND(4.0)	ND(5.4)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.2)	ND(3.4)	ND(3.8)		
③	ND(3.4)	ND(3.9)	ND(4.4)	ND(5.0)	ND(4.1)	ND(3.4)	ND(5.0)	ND(5.2)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.2)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(3.4)	ND(4.1)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(3.4)		
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
⑤	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(5.3)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(3.9)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(4.2)	ND(3.5)	ND(3.8)	ND(5.1)	ND(4.2)	ND(3.4)	ND(4.5)		
⑥	-	ND(3.9)	-	-	-	-	-	-	ND(3.9)	-	-	-	-	-	-	ND(4.4)	-	-	-		
⑦	67	83	61	61	59	41	36	50	59	66	80	84	72	75	66	78	58	55	56		
⑧	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(5.1)	ND(4.4)	ND(5.9)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(5.2)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(3.7)	ND(4.8)		
⑨	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(5.2)	ND(4.4)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(3.4)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(3.8)		

※「-」はサンプリング・測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29～)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26～)
※⑧を追加で測定(2011/5/30～)
※⑨を追加で測定(2011/8/2～)
※NDは検出限界値未満を表し、（ ）内に検出限界値を示す。

<測定箇所>
①4号T/B建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤雑固体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトバンカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧雑固体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトバンカ建屋南東

2019年8月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位：Bq/L

	A排水路							物揚場排水路						
採取日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日
採取時刻	7:12	7:25	7:50	6:36	6:38	6:25	6:40	7:17	7:30	7:55	6:40	6:42	6:30	6:45
降雨量(mm/日)	0	0	12	8	0	0	0	0	0	12	8	0	0	0
流量(m^3/秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	0.64	0.70	ND(1.2)	ND(0.84)	ND(0.89)	ND(0.57)	0.83	ND(0.52)	ND(0.60)	0.95	ND(0.55)	ND(0.71)	ND(0.65)	ND(0.54)
Cs-137(約30年)	10	12	5.5	6.7	7.8	5.3	14	3.2	3.7	14	3.3	3.8	3.2	2.2
全β	13	18	9.4	9.6	12	12	22	6.3	4.8	20	4.1	6.0	4.1	ND(3.3)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	ND(7.4)	-	-	-	-	-	-	14	-

単位：Bq/L

	K排水路							BC排水路						
採取日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日	7月26日	7月27日	7月28日	7月29日	7月30日	7月31日	8月1日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	0	0	12	8	0	0	0	0	0	12	8	0	0	0
流量(m^3/秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	1.2	0.87	3.3	2.3	1.8	1.3	ND(0.95)	ND(0.49)	ND(0.57)	ND(0.60)	ND(0.59)	ND(0.63)	ND(0.65)	ND(0.70)
Cs-137(約30年)	20	17	44	34	30	17	14	ND(0.73)	ND(0.83)	3.6	ND(0.80)	1.1	ND(0.89)	ND(0.87)
全β	26	24	68	46	41	29	20	ND(3.4)	ND(3.1)	9.5	ND(3.1)	ND(3.1)	ND(3.4)	ND(3.3)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	130	-	-	-	-	-	-	ND(7.4)	-

＊太枠内が今回公表データ。他は8月1日までにお知らせ済み。

＊測定対象外の項目は「－」と記す。

＊NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2019年8月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1／5)護岸地下水

単位:Bq/L(塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日															
採取時刻															
塩素(単位:ppm)															
Cs-134(約2年)															
Cs-137(約30年)															
その他γ															
全β															
H-3(約12年)															
Sr-90(約29年)															

	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取日		7月29日	7月29日	7月29日	7月29日		7月29日	7月29日							
採取時刻		7:16	7:58	8:18	8:27		7:26	7:45							
塩素(単位:ppm)		—	—	—	—		480	—							
Cs-134(約2年)		ND(0.31)	2.8	1.6	—		ND(0.51)	ND(0.45)							
Cs-137(約30年)		ND(0.50)	48	26	—		0.86	ND(0.44)							
その他γ					—										
全β		320	210	14,000	15,000		280	5,100							
H-3(約12年)		320	470	6,300*1	480		770	450							
Sr-90(約29年)		—	—	—	—		—	—							

＊太枠内が今回公表データ。他は7月30日にお知らせ済み。
＊NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。
＊測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

＊1 過去最高値(「福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果」およびその関連の参考資料で過去に示した値との比較)

2019年 8月 2日(金) 14:47 / 受信 14:42 / 文書番号 8804595763 P 9
FAX>FAX 09P/16P

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2／5)護岸地下水

単位:Bq/L(塩素除く)

	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取日					8月1日										
採取時刻					7:12										
塩素(単位:ppm)					—										
Cs-134(約2年)					ND(0.23)										
Cs-137(約30年)					ND(0.39)										
その他γ															
全β					67										
H-3(約12年)					分析中										
Sr-90(約29年)					—										

	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウェル 汲み上げ水
採取日		8月1日	8月1日	8月1日				8月1日		8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日
採取時刻		7:27	7:56	8:13				7:44		7:23	7:57	7:37	7:07	7:14	8:11
塩素(単位:ppm)		—	—	—				—		—	—	—	—	310	—
Cs-134(約2年)		ND(0.29)	3.4	2.0				ND(0.31)		ND(0.30)	ND(1.9)	10	ND(0.81)	—	ND(0.53)
Cs-137(約30年)		ND(0.48)	48	27				ND(0.40)		ND(0.53)	3.3	150	5.8	—	1.3
その他γ														—	
														—	
														—	
														—	
全β		340	210	12,000				4,800		180	540	2,700	ND(17)	31	33
H-3(約12年)		分析中	分析中	分析中				分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)		—	—	—				—		—	—	—	—	—	—

＊NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。
＊測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3／5)海水

単位:Bq/L

	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1～4号機 取水口内北側 (東波除堤北側)	福島第一 1～4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側			※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日			6月24日	6月24日	6月24日		6月24日					
採取時刻			8:00	7:42	7:49		6:52					
Cs-134 (約2年)			ND(0.47)	ND(0.59)	ND(0.75)		ND(0.47)				60	10
Cs-137 (約30年)			0.53	1.6	3.4		ND(0.48)				90	10
全β			ND(15)	ND(15)	ND(15)		ND(17)					
H-3 (約12年)			2.7	2.7	22		ND(1.6)				60,000	10,000
Sr-90 (約29年)			0.016	ND(0.15)	0.40		ND(0.0033)				30	10

単位:Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)		※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日		6月24日		6月24日								
採取時刻		7:00		7:37								
Cs-134 (約2年)		ND(0.28)		ND(0.52)							60	10
Cs-137 (約30年)		0.44		0.49							90	10
全β		ND(17)		17								
H-3 (約12年)		ND(1.8)		2.4							60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		0.060		ND(0.13)							30	10

＊太枠内が今回公表データ。他は6月25日、28日、7月2日にお知らせ済み。
＊NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。
＊測定対象外の項目は「－」と記す。
＊物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm^{3}の表記をBq/Lに換算した値を記載])

7/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4／5)海水

単位:Bq/L

	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1～4号機 取水口内北側 (東波除堤北側)	福島第一 1～4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側			※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日	7月29日						
採取時刻	7:20	7:05	6:28	6:48	6:56	6:30						
Cs-134 (約2年)	ND(0.75)	ND(0.38)	ND(0.43)	ND(0.44)	0.96	ND(0.83)					60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.76)	ND(0.51)	ND(0.57)	6.7	14	ND(0.68)					90	10
全β	10	ND(15)	ND(15)	ND(15)	18	10						
H-3 (約12年)	1.1	4.7	2.0	9.6	36	ND(0.86)					60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	分析中	分析中	分析中	—					30	10

単位:Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)		※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日												
採取時刻												
Cs-134 (約2年)											60	10
Cs-137 (約30年)											90	10
全β												
H-3 (約12年)											60,000	10,000
Sr-90 (約29年)											30	10

＊太枠内が今回公表データ。他は7月30日にお知らせ済み。
＊NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。
＊測定対象外の項目は「—」と記す。
＊物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm^{3}の表記をBq/Lに換算した値を記載])

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(5／5)海水

単位:Bq/L

	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1～4号機 取水口内北側 (東波除堤北側)	福島第一 1～4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側			※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日				
採取時刻	8:00	7:53	6:35	6:52	6:57	7:25	6:36	6:34				
Cs-134 (約2年)	ND(0.64)	ND(0.51)	ND(0.65)	ND(0.69)	0.60	ND(0.71)	ND(0.48)	ND(0.26)			60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.72)	ND(0.65)	0.63	3.8	5.7	ND(0.63)	1.3	0.82			90	10
全β	—	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)	8.7	ND(18)	ND(18)				
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—			60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—			30	10

単位:Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)		※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	8月1日	8月1日	8月1日	8月1日								
採取時刻	6:30	6:28	6:38	6:32								
Cs-134 (約2年)	ND(0.28)	ND(0.22)	ND(0.30)	ND(0.52)							60	10
Cs-137 (約30年)	0.41	ND(0.32)	0.56	0.76							90	10
全β	ND(18)	ND(18)	ND(18)	ND(18)								
H-3 (約12年)	—	—	—	—							60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—							30	10

＊NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。
＊測定対象外の項目は「—」と記す。
＊物揚場前は、シルドフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm^{3}の表記をBq/Lに換算した値を記載])

2019年8月2日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位:Bq/L

	一時貯水タンクJ (サンプルタンクJ)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2019年7月29日	2019年7月29日			
採取時刻	7:40	7:40			
貯水量 [m^3]	990	990			
セシウム134	ND(0.60)	ND(0.67)	1	60	10
セシウム137	ND(0.71)	ND(0.69)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと ※2		
全ベータ	ND(2.3)	ND(0.34)	3(1)(注)		
トリチウム	830	800	1,500	60,000	10,000

＊第三者機関:東北緑化環境保全株式会社

＊NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm^3の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134,セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:09受

1/1

~~様式9－1（1／2）~~

応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９８９報）

2019 年 8 月 2 日 14 時 40 分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長　殿

第２５条報告

報告者名　東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者　磯貝　智彦
連絡先　0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日　１６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） １号機は、原子炉圧力容器および原子炉格納容器内の不活性化のため、原子炉圧力容器ヘッドスプレイライン（以下、「ＲＶＨライン」という）およびジェットポンプ計装ラックライン（以下、「ＪＰラインという）より窒素封入を実施していますが、窒素封入ラインの信頼性向上を目的として新規に設置したＲＶＨラインを用いた窒素封入設備の通気試験等を６月６日から実施していました。 １号機の新設ＲＶＨライン使用前検査認可となったことから、８月５日に１号機の窒素封入量を以下のとおり変更します。 ＜１号機窒素封入量変更（予定）＞ 新設ＲＶＨライン　０Nm³／h→１５Nm³／h ＪＰライン　３０Nm³／h→１５Nm³／h 【公表区分：Ｅ】 ※添付の有・(無)
その他の事項の対応（注３）	なし

備考　この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１）　最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２）　設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３）　緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

15:09受

1/1

~~様式9－1（1／2）~~

応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９９０報）

2019年8月2日14時40分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長　殿

第２５条報告

報告者名　東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者　磯貝　智彦
連絡先　0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日　１６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） 第１９７８４報他でお知らせした、２号機海水配管トレンチ建屋接続部にある溜まり水については、６月１９日６時８分から２号機タービン建屋に移送しておりましたが、本日、７時００分に２号機海水配管トレンチ建屋接続部に残水のないことを確認しました。 移送した溜まり水は１１５m^3です。 【公表区分：Ｅ】 ※添付の有・(無)
その他の事項の対応（注３）	なし

備考　この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１）　最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２）　設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３）　緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。

17:40受

1/1

~~様式9－1（1／2）~~

応急措置の概要（原子炉施設） （第１９９９１報）

2019年 8月 2日 17時 30分

内閣総理大臣，原子力規制委員会，福島県知事，大熊町長，双葉町長 殿

第２５条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第２５条第２項の規定に基づき，応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原２２
特定事象の発生箇所（注１）	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻（注１）	２０１１年（平成２３年）３月１１日 １６時３６分（２４時間表示）
特定事象の種類（注１）	非常用炉心冷却装置注水不能 （原災法政令第６条第４項第４号，省令第２１条第１項ロ）
発生事象と対応の概要（注２）	（対応日時，対応の概要） 第１９９７８報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクＨに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 ： ９時５９分 ・排水終了 ： １５時４０分 ・排水量 ： ８４９ｍ^3 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分：Ｅ】 ※添付の有・(無)
その他の事項の対応（注３）	なし

備考 この用紙の大きさは，日本産業規格Ａ４とする。
（注１） 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所，発生時刻，種類について記載する。
（注２） 設備機器の状況，故障機器の応急復旧，拡大防止措置等の時刻，場所，内容について発生時刻順に記載する。
（注３） 緊急時対策本部の設置状況，被ばく患者発生状況等について記載する。